

平成 22 年度第 1 回機関リポジトリ運営会議議事録

日 時：平成 22 年 6 月 11 日（金）10 時 05 分～11 時 05 分

場 所：附属図書館会議室

出席者：渡辺、杉山、大坪、大場各委員

欠席者：山内、谷本、岡室、尾方、門田、阿部各委員

委員の交代等について

議事に先立ち、学術・図書部長から事務局の人事異動の紹介があった。

審議事項：

1. 平成 22 年度機関リポジトリ事業計画（案）について

事務局(阪口主査)より、資料 1 に基づき、本年度の事業計画案について説明があり、下記の 5 点を中心に審議の上、承認された。

(1) 基本方針について

本年度は主たる事業を 3 件のシステム開発とする。

(2) 科学研究費補助金等の公的助成による研究成果の収集について

和文・英文の両方を対象とする。統括責任者より、研究・社会連携推進課と連携し、教員が科研費を申請する際に、公的助成による研究成果の公開に関する現況を文書で説明し、リポジトリでの公開について周知を促すよう助言があった。

(3) 学内教員問合せについて

国立国会図書館が電子化を行う学位論文や、紀要の過去分の論文の著作権者(著者)で、連絡先調査で不明であった方々に対し、学内の教員に問合せを行う。各委員より、学内外の状況をよく把握している教員を中心に協力を要請し、実施する。

(4) 『一橋ビジネスレビュー』掲載論文の許諾について

掲載記事中の一部は、既に電子化され、オンデマンド販売されている。その他の記事について機関リポジトリでの公開可能性をイノベーション研究センター、東洋経済新報社に問い合わせる。

(5) 機関リポジトリ関連予算について

科研費の入札結果による残額は、主に非常勤職員雇用の人件費として使用する予定である。CSI 委託事業も、採択された場合は基本的に用途が決まっている。

報告事項：

1. 平成 21 年度機関リポジトリ活動報告について

事務局(阪口主査)より、資料 2 にそって報告があった。

2. 平成 21 年度機関リポジトリ関係予算会計報告

事務局(阪口主査)より、資料 3 にそって報告があった。

3. HERMES-IR コンテンツ増加数について

事務局(阪口主査)より、資料 4 にそって報告があった。

4. HERMES-IR アクセス統計

事務局(阪口主査)より、資料 5 にそって報告があった。統括責任者より、本文アクセス数上位の教員に対して、アクセス数が多い理由をインタビューしてはどうかと提案があった。

5. 平成 21 年度 CSI 委託事業(コンテンツ系)報告交流会出展スライド
事務局(阪口主査)より、資料 6 にそって報告があった。

その他：

1. 本会議への代理出席について
統括責任者より、欠席を予定している委員の代理出席を求めるよう提案があった。